

核兵器廃絶を訴えるための ピースリレー2024 のメッセージです。

私たちは、生協創立以来、世界中から核兵器をなくすため、活動をすすめています。核兵器は人類とは共存できない絶対悪です。核兵器は、誤作動やサイバー攻撃、テロの標的にもなる恐れがあり、存在するだけで危険です。それなのに、まだ12,520発もの核兵器が存在しています。

ウクライナやパレスチナ・ガザ地区などで戦争が相次ぎ、核の脅威が高まる中で昨年、核兵器禁止条約を結んだ国々による2回目の会議が開催され、核なき世界の実現に向け、たゆまぬ努力を続けるという決意を固めました。核兵器禁止条約には、国連加盟国の半数以上が賛同していますが、唯一の被爆国である日本は参加していません。

核兵器は当たり前前の日常を一瞬で壊し、長期間にわたって人を苦しめます。「原爆による苦しみを、二度と誰にも経験してほしくない」というヒバクシャの強い願いを真摯に受け止め、核兵器の非人道性を訴え続けることが必要です。

台湾を巡る東アジアの情勢に世界の目が集まる中、日本政府は軍備拡大に突き進んでいます。軍事力を強化していくことは国と国の緊張を高め、戦争になるリスクを高めることとなります。戦争になれば、命や生活だけでなく地球環境そのものを破壊します。大切なのは「戦争になったら」ではなく、「戦争をしないこと」ではないでしょうか？

これからの未来を作っていくのは、今の子どもたちです。子どもの命を全力で守ること、青い地球を残すことは、わたしたち大人の責任です。「未来に核兵器も戦争もいらない」とこれからも訴え続けていきましょう。

身近な人たち、そして日本、世界中の人たちと手をつなぎ、核兵器のない平和な世界を実現させるために、共に歩いていきましょう。



※行進時に、沿道の人々に向けてアピールする予定です。